

地域代表者会議共同声明 持続可能な発展に向け

日本国 北海道 札幌、2010年11月11日 — 北海道と友好の絆によって結ばれたアルバータ州（カナダ）、黒竜江省（中華人民共和国）、サハリン州（ロシア連邦）、慶尚南道（大韓民国）の代表者は、北海道（日本国）が開催を呼び掛けた国際会議を本日終結した。この会議においては、各地方政府にとっての共通の課題、持続可能な発展（Sustainable Development）に焦点が置かれた。

異なる国の5つの地方政府の代表者は、環境との調和を保ちながら地域の発展を継続させるため、それぞれの地域においていかに取り組むか議論を交わした。

会議に出席した代表者は、気候変動が現代における最も重要かつ世界的な連携の下で解決されるべきで政策課題であることを確認した。本会議は、各地域の代表者に対し、各地方政府における先進的な取組や具体的成功例についての知見を提供する機会となった。本会議に出席した各地域の代表者は、温室効果ガスの削減、自然環境の保全、気候変動による影響への対処について、全世界の一人一人の市民が重要な役割を担っていることを確認するとともに、持続可能な発展に関する最新の世界的な論点について議論した。また、それぞれの地方政府において、気候変動対策に引き続き取り組むことについて合意した。

日本国・北海道

カナダ・アルバータ州

副知事 （署名）

外務政府間関係省大臣 （署名）

中華人民共和国・黒竜江省

ロシア連邦・サハリン州

外事弁主任 （署名）

副首相 （署名）

大韓民国・慶尚南道

国際通商課長 （署名）